

第5学年 国語科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

単元名		単元内容
1 学 期	ひみつの言葉を引き出そう	■友達から「ひみつの言葉」を引き出せるように話す。
	かんがえるのって おもしろい	■音読して、想像したことを伝え合う。
	名前を使って、自己紹介 続けてみよう	■自分を紹介する文章を書く。
	銀色の裏地	■印象に残ったことを伝え合う。
	図書館を使いこなそう	■本を探して、記録カードを書く。
	漢字の成り立ち	■既習の漢字を使って文章を書く。
	春の空	■春らしいものや様子を文章に書く。
	きいて、きいて、きいてみよう	■インタビューをし、報告する。
	見立てる 言葉の意味が分かること	■考えたことを伝え合う。
	敬語	■敬語を使う。
	日常を十七音で	■俳句を作る。
	漢字の広場①	■示された言葉を使って、絵を基にして文を書く。
	古典の世界（一）	■古文を音読する。
	目的に応じて引用するとき	■引用カードを書く。
	みんなが使いやすいデザイン	■報告する文章を書く。
	同じ読み方の漢字	■第5学年までに配当されている漢字を文章の中で使う。
	夏の夜	■夏らしいものや様子を文章に書く。
	作家で広げるわたしたちの読書 モモ	■本の魅力を伝え合う。
2 学 期	かぼちゃのつるが われは草なり	■考えたことを伝え合う
	どちらを選びますか	■立場に分かれて話し合う。
	新聞を読もう	■新聞記事を読む。
	文章に説得力をもたらせるには	■考えたことを伝え合う。
	漢字の広場②	■示された言葉を使って、絵を基にして文を書く。
	たずねびと	■考えたことを伝え合う。
	漢字の広場③	■示された言葉を使って、絵を基にして文を書く。
	方言と共に語	■方言と共に語の違いを理解する。
	秋の夕	■秋らしいものや様子を文章に書く。
	よりよい学校生活のために	■身の回りの問題について、それぞれの立場から考えを伝えて話し合う。
	浦島太郎一「御伽草子」より	■古典の文章を読み、知っている話と比べて思ったことを話す。
	和語・漢語・外来語	■和語・漢語・外来語について知る。
	固有種が教えてくれること 自然環境を守るために	■筆者の説明の工夫について、考えをまとめて話し合ったり、統計資料を根拠にして意見文を書いたりする。
	カンジー博士の暗号解読	■第5学年までに配当されている漢字を文章の中で使う。
	古典の世界（二）	■漢文を音読する。
	漢字の広場④	■示された言葉を使って、それぞれの県についての文を書く。
	やなせたかしーアンパンマンの勇気	■伝記を読み、自分の生き方について考えたことを交流する。
	あなたは、どう考える	■意見文を書く。
	冬の朝	■冬らしいものや様子を文章に書く。
3 学 期	好きな詩のよさを伝えよう	■詩を紹介する文章を書く。
	言葉でスケッチ	■情景が伝わるように書く。
	熟語の読み方	■熟語の読み方を知る。
	漢字の広場⑤	■示された言葉やつなぎ言葉を使って、道順を案内する文を書く。
	想像力のスイッチを入れよう	■メディアとの関わり合い方について話し合う。
	複合語	■複合語について知る。
	言葉を使い分けよう	■手紙を書く。
	もう一つの物語	■別の物語に書き換える。
	「子ども未来科」で何をする	■提案するスピーチを行う。
	大造じいさんとガン	■物語の魅力を伝える文章を書く。 ■物語の魅力が表れているところを朗読する。
	漢字の広場⑥	■示された言葉を使って、出来事を報道する文を書く。
	五年生をふり返って	■1年間の国語科での学びの振り返って、書く。
年間	書写	姿勢、筆の持ち方、毛筆の準備・片付けの仕方、硬筆展・書初め展に向けての取り組み、穂先の動き、メモのとりかた

第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、日本の言語文化に関する知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	筋道立てて考える力や想像する力、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさに気付き、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。

評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）
 ノート・ワークシートへの記述 硬筆 毛筆
 作文・観察文・物語文・報告文・新聞
 授業態度 発表内容 スピーチ 話し合い活動
 記録、説明、報告、紹介、感想、討論などの言語活動
 提出物

国語科の力を伸ばすために

【音 読】

- 毎日音読する習慣を身に付けましょう。
- 情景を思い浮かべながら感情を込めて読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。
- 詩や俳句などを暗唱したり、朗読したりしましょう。

【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくり返し練習しましょう。

【言 葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

第5学年 社会科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

単元名		単元内容
1 学期	1 わたしたちの国土 1.世界の中の国土	世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解する。
	2.国土の地形の特色	国土の地形の概要を理解する。
	3.低い土地のくらし	我が国の国土の地形の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解する。
	4.国土の気候の特色	我が国の国土の気候の概要を理解する。
	5.あたたかい土地のくらし	我が国の国土の気候の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解する。
	2 わたしたちの生活と食料生産 1.くらしをささえる食料生産	我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解する。
	2.米づくりのさかんな地域	我が国の米づくりに関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な米を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解する。
2 学期	3.水産業のさかんな地域	我が国の水産業に関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な水産物を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解する。
	4.これからの中の食料生産とわたしたち	米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ輸送などの働きを理解する。
	3 わたしたちの生活と工業生産 1.くらしをささえる工業生産	我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解する。
	2.自動車をつくる工業	我が国の食料生産には、食料自給率の低下や食の安全性などの問題があることを理解する。
	3.工業生産を支える輸送と貿易	貿易や輸送は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解する。
	4.からの工業生産とわたしたち	消費者の需要や社会の変化に対応した新しい技術の開発などが重要であることを理解する。
	4 情報化した社会と産業の発展 1.情報産業とわたしたちのくらし	放送などの情報産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解する。
3 学期	2.情報を生かす産業	大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解する。
	3.情報を生かすわたしたち	情報化の進展により国民生活の利便性が向上する一方、適切に情報を見極める必要があることを理解する。
	5 わたしたちの生活と環境 1.自然災害を防ぐ	自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解する。
	2.わたしたちの生活と森林	森林は、その育成や保護に従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解する。
	3.環境を守るわたしたち	公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解する。

第5学年の目標

知識及び技能	我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
学びに向かう力、人間性等	社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の国土に対する愛情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	我が国の国土や産業について理解し、資料を通して、必要な情報を調べまとめている。
思考・判断・表現	我が国の国土や産業について、特色やつながり、人々の工夫や関わり方を考えたり選択・判断したりするなどして、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことや社会生活に生かそうとしたりしている。

評価方法

- テスト基準 90%以上…よくできる
 70%未満～90%以上…できる
 70%未満…がんばろう
- ノート・ワークシート・新聞・パンフレット等への記述
 発表内容
 授業態度
 授業準備・提出物

社会科の力を伸ばすために

- 教科書を、声を出して何回も読もう。
- 教科書の太字を、ノートに書いてまとめよう。
- 地図帳をそばに置いて、地名や位置を確認しよう。
- 新聞やテレビのニュースで、世の中の動きに关心をもとう。
- 教科書に出てくる資料や絵、グラフに目を通そう。
 そして、特色や全体的な傾向をつかもう。

第5学年 算数科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	1. 整数と小数のしくみをまとめよう [整数と小数]	整数及び小数の表し方についての理解する。
	2. 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう [体積]	立体の体積について理解する。
	3. 変わり方を調べよう(1) [比例]	簡単な場合の比例の関係について理解する。
	4. かけ算の世界を広げよう [小数のかけ算]	乗数が小数の場合の乗法の意味について理解する。
	5. わり算の世界を広げよう [小数のわり算]	除数が小数の場合の除法の意味について理解する。
	6. 形も大きさも同じ図形を調べよう [合同な図形]	図形の合同の意味や合同な図形の性質などについて理解する。
2 学 期	7. 図形の角を調べよう [図形の角]	三角形や四角形の内角の和について理解する。
	8. 整数の性質を調べよう [偶数と奇数, 倍数と約数]	偶数, 奇数及び倍数, 約数などについて知り, 整数の性質についての理解を深める。
	9. 分数と小数, 整数の関係を調べよう [分数と小数, 整数の関係]	整数の除法の結果を分数で表すこと及び分数と小数, 整数の関係について理解する。
	10. 分数のたし算, ひき算を広げよう [分数のたし算とひき算]	分数の性質や異分母の分数の加法及び減法の意味について理解する。
	11. ならした大きさを考えよう [平均]	平均の意味について理解する。
	12. 比べ方を考えよう(1) [単位量あたりの大きさ]	異種の2量の割合としてとらえられる数量について, 速さなど単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解する。
3 学 期	13. 面積の求め方を考えよう [四角形と三角形の面積]	四角形や三角形の面積の求め方を理解する。
	14. 比べ方を考えよう(2) [割合]	2つの数量の関係について, 割合で比べる場合があることや, その表し方についての百分率を理解する。
	15. 割合をグラフに表して調べよう [帯グラフと円グラフ]	円グラフや帯グラフの特徴とそれらの用い方や, 統計的な問題解決の方法について理解する。
	16. 変わり方を調べよう(2) [変わり方調べ]	伴って変わる2つの数量について, 表や式, 図を用いて変化や対応の特徴を調べたり表したりする。
	17. 多角形と円をくわしく調べよう [正多角形と円周の長さ]	正多角形の性質や円周率の意味について理解する。
	18. 立体をくわしく調べよう [角柱と円柱]	角柱, 円柱の意味や性質について理解する。

第5学年の目標

知識及び技能	整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだし、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
学びに向かう力、人間性等	数学的に表現・処理したこと振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	数量や図形などの性質を理解し、正確に計算したり表やグラフに表したりするなどの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	問題に対して、見通しをもち筋道立てて考えたり解決の過程や結果を多面的に考察したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさに気付き、粘り強く考えるとともに、生活や学習に活用しようとしている。

評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）
 ノート・ワークシートへの記述
 発表内容
 授業態度
 提出物 等

算数科の力を伸ばすために

- かずのよみかた・かきかたをれんしゅうしましょう。
- まずは、ゆっくり正しくけいさんできるようにしましょう。
- 正しくけいさんできるようになったら、すこしづつはやくできるようにれんしゅうしましょう。
- ◆たしざん・ひきざんのれんしゅうをしましょう。

第5学年 理科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	1 天気の変化	雲の量や動きに着目して、それらと天気の変化とを関係付けて、天気の変化の仕方を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	2 植物の発芽と成長	発芽と成長の様子に着目して、それらに関わる条件を制御しながら、植物の育ち方を調べることを通して、植物の発芽と成長の条件についての理解を図る。
	3 魚のたんじょう	魚を育てる中で、卵の様子に着目して、時間の経過と関係付けて、魚の発生や成長を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
2 学 期	4 花から実へ	結実の様子に着目して、それらに関わる条件を制御しながら、植物の花のつくりや実のでき方を調べることを通して、結実とその条件についての理解を図る。
	5 台風と天気の変化	雲の量や動きに着目して、それらと天気の変化とを関係付けて、天気の変化の仕方を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	6 流れる水のはたらき	流れる水の速さや量に着目して、それらの条件を制御しながら、流れる水の働きと土地の変化を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	7 物のとけ方	物が水に溶ける量や様子に着目して、水の温度や量などの条件を制御しながら、物の溶け方の規則性を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
3 学 期	8 人のたんじょう	人の発生についての資料を活用する中で、胎児の様子に着目して、時間の経過と関係付けて、人の発生や成長を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	9 電流がうみ出す力	電流の大きさや向き、コイルの巻数などに着目して、これらの条件を制御しながら、電流がつくる磁力を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	10 ふりこのきまり	振り子が1往復する時間に着目して、おもりの重さや振り子の長さなどの条件を制御しながら、振り子の運動の規則性を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。

第5学年の目標

	知識及び技能	物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
物質・エネルギー	思考力、判断力、表現力等	物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力について追及する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力について追及する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。
生命・地球	知識及び技能	生命の連續性、流れる水の動き、気象現象の規則性についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	生命の連續性、流れる水の動き、気象現象の規則性について追及する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	生命の連續性、流れる水の動き、気象現象の規則性について追及する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価項目

知識・技能	自然の様子やはたらき、物の性質などについて理解し、観察・実験した結果を適切に記録している。
思考・判断・表現	観察・実験などの結果を基に、予想や仮説を考えたり表現したりして、問題を解決している。
主体的に学習に取り組む態度	自然の様子やはたらき、物の性質などについて、主体的に問題解決をしようとしている。

評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる
 70%以上～90%未満…できる
 70%未満…がんばろう
 ノート・ワークシート等への記録
 実験器具の操作 授業態度 発表内容 ものづくり
 授業準備・提出物

理科の力を伸ばすために

- 教科書の重要語句と観察・実験方法、結果を見直ししましょう。
- 授業で学習したところのワークをやってみましょう。できなかった問題は、何度もやり直しましょう。
- テレビや新聞などで話題になる自然や科学に関するこに关心をもちましょう。

第5学年 音楽科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

単元名	単元内容	教材	
1 学 期	1. 歌声をひびかせて 心をつなげよう	・曲の感じを生かして、明るい声で歌う。 ・曲の特徴を生かして、明るい声で歌う。	すてきな一步 こいのぼり
	2. 音の重なりを 感じ取ろう	・リコーダーの音が重なり合うひびきを感じ取りながら演奏する。 ・歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら合唱する。 ・いろいろな楽器の音が重なり合うひびきを味わいながら聞く。	小さな約束 いつでもあの海は アイネ クライネ ナハトムシ ーク 第1楽章
	3. いろいろな音の ひびきを味わおう	・いろいろな楽器の音が重なり合うひびきを楽しみながら演奏する。 ・オーケストラのひびきに親しむ。 ・打楽器の音色や音楽の仕組みを生かして、リズムアンサンブルをつくる。	リボンのおどり(ラ バンバ) 祝典序曲 アフリカン シンフォニー
2 学 期	4. 和音のひびきの 移り変わりを 感じ取ろう	・和音の移り変わりを感じ取りながら歌う。 ・和音の移り変わりを感じ取りながら演奏する。 ・和音の移り変わりを感じ取りながら合唱する。	静かにねむれ こげよ マイケル
	5. 曲想の変化を感じろう	・曲想の変化を感じ取って、明るい声で歌う。 ・曲想を生かして合奏する。	夢の世界を キリマンジャロ
	6. 詩と音楽の関わりを 味わおう	・詩と音楽との結び付きに気を付けて、日本語の歌曲を味わう。 ・歌詞の表す情景を思いうかべながら歌う。 ・曲想を生かして歌う。	待ちぼうけ 赤とんぼ／この道 冬げしき スキーの歌
3 学 期	7. 日本の音楽に親しもう	・曲想の変化を感じ取りながら、日本の楽器のひびきを味わってきく。 ・日本の旋律の美しさを味わいながら歌う。 ・音楽の特徴を感じ取りながら、日本の民謡を聞く。	春の海 子もり歌 ソーラン節／かりぼし切り歌 小さな淡黄色の馬
	8. 思いを表現に生かそう	・きいている人に、音楽のもり上がりが伝わるように演奏する。 ・歌詞の表す気持ちを大切にして歌う。	威風堂々 それぞれの空

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	曲想と音楽の仕組みの関わりを理解し、表したい表現に必要な技能を身に付け、歌ったり演奏したりしている。
思考・判断・表現	音楽表現に思いや考え方をもつとともに、曲や演奏のよさを見つけて、音楽を味わって聴いている。
主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、友達と協働しながら、主体的に活動しようとしている。

評価方法

歌唱・演奏の実技 ワークシートの記述内容 授業態度 授業準備

第5学年 図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようする。
思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようする。
学びに向かう力、人間性等	主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

題材の内容

	1学期	2学期	3学期
造形遊び		<ul style="list-style-type: none"> ・地球まるごと たからばこ ・この空間がいい感じ 	
絵	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じて ・線から生まれたわたしの世界 ・動きの形をつかまえよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロコロローラーダンス ・重ねて広がる形と色 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校おすすめガイド ・あつたらいい町どんな町
立体	<ul style="list-style-type: none"> ・ねん土で動きを ハイ、ポーズ！ ・ぺたんこねん土で つくってみると ・だんボールで ためしてつくって 		
工作	<ul style="list-style-type: none"> ・のぞくと広がる ひみつの景色 ・ビー玉大ぼうけん 	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけてワイヤーワールド ・くるくる回して ・進め！糸のこたん検隊 	<ul style="list-style-type: none"> ・動いてクレイアニメーション ・おもしろかんばん屋さん
鑑賞			<ul style="list-style-type: none"> ・わたしの町のひみつ教えます

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、小枝、木の実、新聞紙、段ボール、包装紙、カップ、縄やひも、空き箱、皿、水、ビニル袋、ストロー、身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金 広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、パス、水彩絵の具、はさみ、のり、セロハンテープ、ホチキス、カッターローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、彫刻刀、インク、ビー玉、釘抜き、紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、糸のこぎりなど

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	自分の感覚を通して、材料や用具を活用するとともに、表し方を工夫してつくっている。
思考・判断・表現	造形的なよさや表し方について考えるとともに、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げている。
主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、進んで表現したり鑑賞したりしようとしている。

評価方法

作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

第5学年 家庭科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

教科の目標

知識及び技能	家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

	単元名	単元内容
1 学 期	1 毎日の生活を見つめてみよう	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の生活を見つめて家庭の中でだれがどのようなことを行っているのか見つける。 家庭の仕事にはどのような種類があるのかわかり、どのように取り組んだらよいか考えることができる。
	2 クッキングはじめの一歩	<ul style="list-style-type: none"> 調理をするよさを見つける。 ゆでる調理の手順や用具を知り、洗う、切る、ゆでる調理ができる。 ゆでる調理で学んだことを生活に生かす。
	3 ソーイングはじめの一歩	<ul style="list-style-type: none"> 針と糸でぬうことのよさを見つける。 用具の安全な使い方やいろいろなぬい方を知り、できる。 手ぬいを生活に活かす。
	4 整理・整とんで快適に	<ul style="list-style-type: none"> 整理・整とんが必要であることに気づく。 整理・整とんの仕方がわかり、使いやすさを考えて整理・整とんができる。 場所や目的に合わせて、整理・整とんの仕方を工夫し、生活に生かす。
	5 できるよ 家庭の仕事	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことをふり返り、自分でできる仕事を見つける。 見つけた仕事に取り組むために計画を立てることができる。 自分の仕事として計画に基づいて実せんする。
2 学 期	6 ミシンで楽しくソーイング	<ul style="list-style-type: none"> ミシンぬいのよさを見つける。 ミシンの使い方を知り、安全に使うことができる。 ミシンぬいを生かして作品を作り、生活に生かす。
	7 食べて元気に	<ul style="list-style-type: none"> なぜ食事が必要なのに気づく。 ご飯とみそしるの調理ができる。栄養素の働きがわかり、食品のグループ分けができる。 毎日の食事にご飯とみそしるの調理を生かすことができる。
3 学 期	8 生活を支える物やお金	<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の生活をふり返り、物やお金が生活を支えていることに気づく。 必要な情報を使って計画的に買い物をすることができる。 目的に合った物の選び方や買い方、使い方の工夫をみつけ、自分の生活に生かす。
	9 着方の工夫で快適に	<ul style="list-style-type: none"> 衣服を着る理由に気づく 衣服のはたらきを知り、健康・快適で安全な着方ができる。 活動や気候に適した着方の着方を工夫し、生活に生かす。
	10 暖かい住まい方で快適に	<ul style="list-style-type: none"> 住まいのはたらきに気づく。 暖かく快適な住まい方の工夫がわかる。 学習したことを生かして健康、快適で暖かい住まい方を工夫し、生活に生かす。
	11 いっしょに「ほっとタイム」	<ul style="list-style-type: none"> 家族や周囲の人といっしょに過ごしてほっとする時間を見つける。 団らんの計画を工夫して立て、実行することができる。 家族や親しい人たちとのかかわりをふり返り、続けて実せんできる。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	日常生活に必要な基礎的な知識を理解し、それらに係る技能を身に付けている。
思考・判断・表現	日常生活の中から課題を見つけ、解決方法について考えたり表現したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	家庭生活をよりよくしようと、学習したことを生かそうとしている。

評価方法

製作物 ワークシートの記述 行動観察 テスト ミシン操作や裁縫・調理の技能

朝霞市立朝霞第七小学校 体育科年間指導計画

○数字は配当時間数

体育科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。

第1学年及び第2学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動遊びの行い方について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動遊びについての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動遊びをしたり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

第3学年及び第4学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考え方や取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う

第5学年及び第6学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

評価方法

観察 実技 発言 学習カード テスト 等

学年別主題配列一覧表

【第5学年】

朝霞市立朝霞第七小学校

時数	学期	月	週	主題名	内容項目	教材名・出典
①	1 学期	4月	3	道徳が始まるよ		道徳が始まると 〈きみがいちばんひかるとき〉
②			4	自分の役割を果たす	C (16) よりよい学校生活、集団生活の充実	わたしは飼育委員 〈きみがいちばんひかるとき〉
③			1	夢をかなえるために	A (5) 希望と勇気、努力と強い意志	夢を実現するためには 〈きみがいちばんひかるとき〉
④		5月	2	節度を守って	A (3) 節度、節制	流行おくれ 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑤			3	親切とは	B (7) 親切、思いやり	道案内 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑥			4	責任ある行動とは	A (1) 善悪の判断、自律、自由と責任	いこいの広場 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑦		6月	1	よりよいきまりとは	C (12) 規則の尊重	公園のきまりを作ろう 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑧			2	理解し合うために	B (11) 相互理解、寛容	みんな、おかしいよ！ 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑨			3	たがいに高め合いながら	B (10) 友情、信頼	ドッジボール対決 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑩			4	命の大切さ	D (19) 生命の尊さ	命の詩—電池が切れるまで 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑪		7月	1	自然を大切に	D (20) 自然愛護	一ふみ十年 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑫			2	すばらしさを感じる心	D (21) 感動、畏敬の念	宇宙から見えたもの 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑬	2 学期	8・9月	1	安全に生活するために	A (3) 節度、節制	自分の身は自分で守る 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑭			2	明るい心で	A (2) 正直、誠実	このままでいいのかな 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑮			3	礼ぎとは	B (9) 礼儀	あいさつって 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑯			4	友達を思う心	B (10) 友情、信頼	友のしようぞう画 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑰		10月	1	集団の中での役割	C (16) よりよい学校生活、集団生活の充実	健太の役割 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑱			2	つながる命	D (19) 生命の尊さ	三十八億年の命 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑲			3	相手の思いに応えて	B (8) 感謝	おばあちゃんからもらった命 〈きみがいちばんひかるとき〉
⑳			4	家族のために	C (15) 家族愛、家庭生活の充実	祖母のりんご 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉑		11月	1	郷土を大切に	C (17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ようこそ、菅島へ！ 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉒			2	真実を求めて	A (6) 真理の探究	真の看護を求めて—ナイチンゲール 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉓			3	他国の人々を理解して	C (18) 國際理解、國際親善	小さな國際親善大使 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉔			4	社会に役立つとは	C (14) 勤労、公共の精神	クール・ボランティア 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉕	3 学期	1月	1	自分らしさを知る	A (4) 個性の伸長	「自分らしさ」を見つめよう 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉖			2	分かり合うために	B (11) 相互理解、寛容	ブランコ乗りとピエロ 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉗			3	公正・公平な社会をめざして	C (13) 公正、公平、社会正義	だれもが幸せになれる社会を 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉘			4	自由とは	A (1) 善惡の判断、自律、自由と責任	うばわれた自由 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉙		2月	1	誠実に生きる	A (2) 正直、誠実	千羽づる 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉚			2	きまりの意義	C (12) 規則の尊重	お客様 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉛			3	思いやりとは	B (7) 親切、思いやり	「思いやり」って何だろう 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉜			4	感謝の心をもって	B (2) 感謝	水がわたる橋—通潤橋 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉝		3月	1	精いっぱい生きる	D (19) 生命の尊さ	最後のコンサート—チェロ奏者・徳永兼一郎 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉞			2	くじけないで	A (5) 希望と勇気、努力と強い意志	今、自分がいいと思うものを一切子作家・小川郁子 〈きみがいちばんひかるとき〉
㉟			2	生きる喜び	D (22) よりよく生きる喜び	アンパンマンがくれたもの 〈きみがいちばんひかるとき〉

第5学年 外国語科 シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

タイトル・題材		表現
1 学期	Unit 1 Hello, friends.	I'm My name is Nice to meet you. How do you spell your name? S-O-P-H-I-A. Sophia. What subject [sport] do you like?
	Unit 2 Happy birthday!	When is your birthday? My birthday is (May 5th). What do you want for your birthday? I want (new shoes). I want a new tablet. – A tablet?
	Unit 3 Can you play dodgeball?	Can you (play the piano)? Yes, I can. [No, I can't.] I can [I can't] You can (sing well), too. Thank you.
	Check Your Steps 1	既習事項の復習
2 学期	Unit 4 Who is this?	Who is this? This is (Saki). She [He] is (my classmate). She [He] is (kind). She [He] can ... (well / high / fast).
	Unit 5 Let's go to the zoo.	What do you have in your town? We have (a nice restaurant). Excuse me. Where is (the park)? Go straight for (one) block(s).
	Unit 6 At a restaurant.	What would you like? I'd like (a hamburger and juice). How much is it? It's (940) yen.
	Check Your Steps 2	既習事項の復習
3 学期	Unit 7 Welcome to Japan!	Where do you want to go? I want to go to (Shiga). Why do you want to go to (Shiga)? I want to (go to Lake Biwa).
	Unit 8 Who is your hero?	Who is your hero? My hero is (Matsuyama Hideki). He [She] is (a golfer). He [She] is good at (running).
	Check Your Steps 3	既習事項の復習

外国語科の目標

知識及び技能	外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようする。
思考力、判断力、表現力等	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
学びに向かう力、人間性等	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	外国語を通して、言葉や文化を理解し、簡単な語句を聞いたり基本的な表現を話したりしている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的・場面・状況に応じて、自分の考えや気持ちを伝え合っている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化を理解し、進んで外国語を用いてコミュニケーションを取ろうとしている。

評価方法

テスト基準	90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう
ノート・ワークシート等への記録	
授業態度	発言内容の分析 活動・行動の分析
提出物	

第5学年 総合的な学習の時間シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

朝霞第七小学校 総合的な学習の時間の目標

知識及び技能	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解する。
思考力、判断力、表現力等	地域の人、もの、ことの中から問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する力を身に付ける。
学びに向かう力、人間性等	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

	単元名	単元内容
1 学 期	見つめよう！ わたしたちの「食事」	○米のみりょく（栄養、品種と特徴）や和食のよさを調べる。 ○食材と栄養について知る。 ○食材の安全性（期限、添加物、農薬、輸入）について調べる。 ○弁当をプロデュースする。
	タブレットで 新聞を作ろう！	○タブレット端末での文書作成の仕方を知る。 ○埼玉県秩父市について調べたり考えたりしたことを、文書作成アプリで新聞等にまとめる。
2 学 期	きらり！秩父市調査隊	○埼玉県秩父市の特色や朝霞市との違いを調べる。 ○必要な情報を収集する。 ○調べたことをまとめ、発表する。
	プログラミングで発見！ 未来の自動車のひみつ	○レゴ®WeDoのやり方を知る。 ○車を動かすためのプログラムをつくる。 ○プログラミング技術を使った自動車と、これからの中社会について考える。
3 学 期	守ろう！ 私たちの地球	○身近にある外国とのかかわりを積極的に探し、進んで言語・生活習慣・文化に親し態度を育てる。 ○外国の生活や異文化に対する興味・関心を高め、理解を深める。 ○もし、世界が100人だったらと考え、世界の子どもたちに関心をもつ。
	プログラミングで いろいろな「かたち」を かこう！	○スクラッチ等のやり方を知る。 ○様々な图形をかくためのプログラムをつくる。 ○プログラミングで様々な图形をかくことのよさについて考える。

通知表「はげみ」 評価の観点

活動内容を記述で評価。

評価場面 評価方法

課題設定 情報収集 情報の整理・分析 級友・ゲストティーチャーなど、人とのかかわり
レポート、ワークシート、発表で用いた制作物 発表